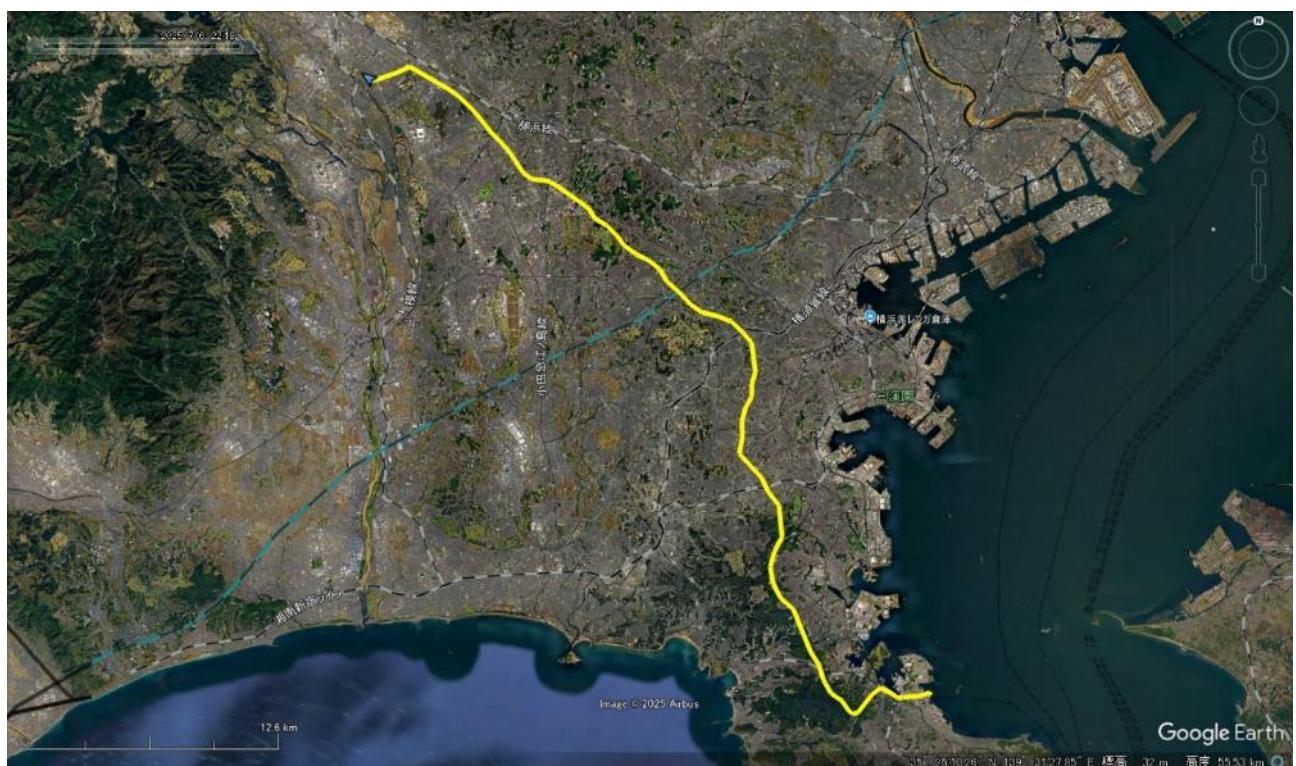


☆14日目（7月6日）：船内と横須賀港から自宅（相模原）まで



行程地図（14日目）\_記録 OLYMPUS TOUGH TG-6



写真 802. すれ違う「はまゆう号」

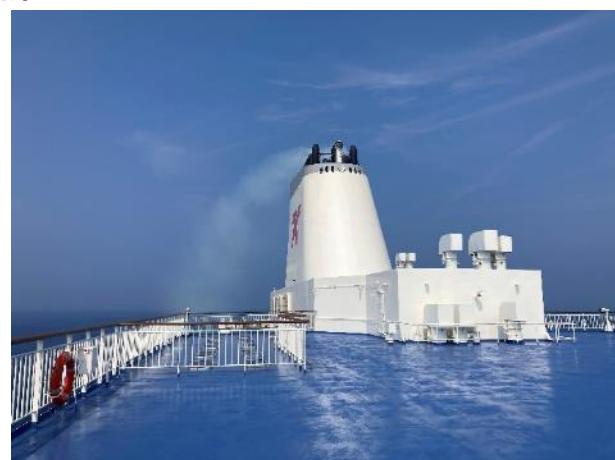


写真 803. 天気は良好



写真 804-806. 艦内スナップ

船は行きと同じ「それいゆ」号なので、勝手知ったる艦内だ。起きたら朝湯に入ってから、買ってきたパンとジュースの朝食。天気が良いので、暇を見てはカメラを持って甲板で、撮影。10時ごろ、逆向きの東京九州フェリーの「はまゆう号」とすれ違った。昼飯は、艦内レストランで長崎ちゃんぽんを食べて、九州の余韻に浸った。午後は、鹿児島の遠洋マグロ船「第六幸栄丸」（テレビに出たことがあるらしい）とか、今治の大きなクレーンを積んだ大型ガット船「薩観丸」等が現れた。また、トビウオがしそつちゅう飛んでいる。やっと望遠レンズを本来の目的に役立たせることができる。ただトビウオの出現場所を予測して撮影するのはなかなか難しい。まあ、いい暇つぶしになった。



写真 807. 遠洋マグロ船「第六幸栄丸」



写真 808. 大型ガット船「薩観丸」

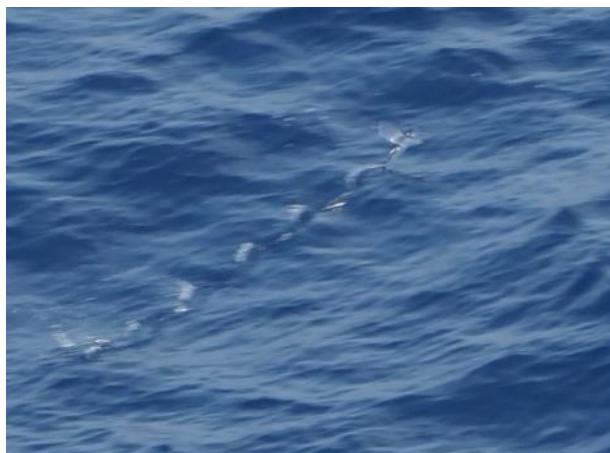


写真 809. トビウオの連続ジャンプ



写真 810. 飛翔の瞬間を捉えた



写真 811. イルカの動きも早い

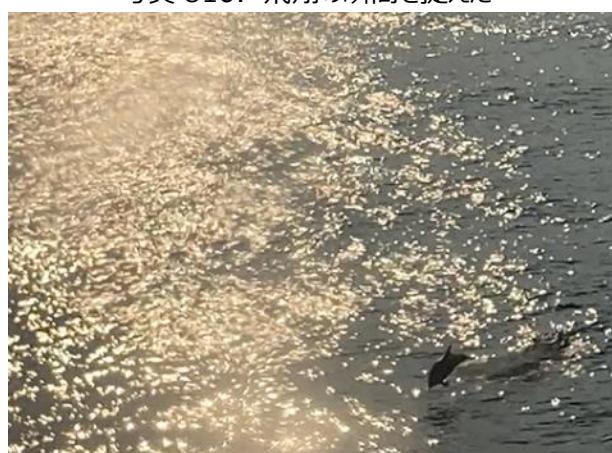


写真 812. イルカのジャンプ

やっと出てきたイルカも船と対向して泳いでいるので撮影できる時間が一瞬なので、旨く撮れなかつた。その後、広島で昨年竣工したリベリア船籍のコンテナ船「CMA CGM FIORDLAND 号」とすれ違つた。5,800 個もコンテが積めるらしい。急に太陽が傾き夕暮れに。月も見えてきた。旅の終わりのこの景色、とても感傷的になるこの時間帯だ。



写真 813. 「CMA CGM FIORDLAND 号」



写真 814. 夕暮れになってきた



写真 815. 夕日がきれい



写真 816. 月も見えてきた



写真 817. カモメもねぐらに帰る時間

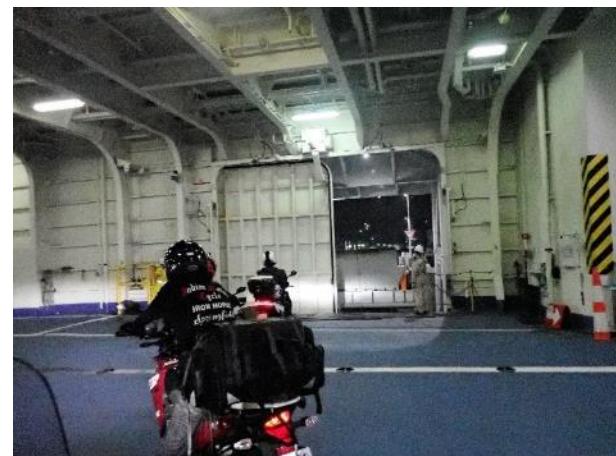


写真 818. 横須賀港到着

船は、定刻に横須賀港に到着。関東も九州に負けず蒸し暑い。横浜横須賀高速道路を使って一気に帰宅。  
2週間の旅の終わりである。無事に帰宅できたことに感謝。



写真 819. 無事に下船しました



写真 820. 高速使って一気に帰宅



写真 821. 自宅に終着